

特集

ありがとう 三原文化会館

昭和46年から利用されてきた三原文化会館は令和7年7月、閉館しました



多目的ホール



大ホール



和室大会議室



小会議室



中会議室



中会議室



特別会議室



和室小会議室



大会議室



4



3



2



1



7



6



5



10



10



9



8

1. 三原文化会館と歴史資料館に併設された庭園
2. ミスカんだ港まつり
3. 館内にあった図書室
4. 町民文化祭で展示された作品
5. 三原文化会館閉館メッセージボード
6. イングリッシュデイキャンプ
7. 初の町民美術展
8. 500組目の結婚式
9. 成人式
10. 三原文化会館閉館セレモニー

三原文化会館 感謝を込めて

三原文化会館は、三原作平氏夫妻の寄付によって建設され、昭和46年の完成から半世紀にわたり、荻田町の文化・芸術の中心地として多くの町民の皆さまに親しまれました。

会館には大ホール・会議室・図書室などが設けられ、開館当初は多くの結婚式が行われたほか、成人式や町民文化祭、各種団体の総会・大会などが開催され、世代を超えた人々が集い交流してきました。

さらに、敷地内の庭園が憩いの場となり、昭和50年にオープンした歴史資料館が町内の名所として、遠方からの研究者も訪れる存在になりました。

これらの施設が長年にわたって果たしてきた役割と、そこで育まれた思い出は、町民の心に深く刻まれています。

8月18日の閉館セレモニーでは、三原家の皆さまをはじめ関係者一同が会し、長年の感謝の気持ちを伝えました。三原家を代表して三原

茂氏が挨拶し、三原文化会館への想いと町民の皆さまへの感謝を述べられました。

「先々代から『町民の皆さまへの感謝の心を持ち続けるように』という教えが受け継がれてきました。三原家にとって、この三原文化会館は建物以上の意味を持つものです。それは、町民の皆さまへの感謝の象徴であり、『町民の皆さまのために少しでもお役に立ちたい』という思いの結晶でした。

閉館を迎え、寂しい気持ちもありますが、先々代から受け継いだ『町への感謝』の精神を大切に、新たな形で町に貢献していきたいと考えております」という三原氏の言葉には、深い感謝の気持ちと未来への決意が込められていました。

セレモニーの終わりとともに、長年町の文化の中心として多くの人々に愛されてきた三原文化会館は、その役目を終え、静かに会館の歴史に幕を閉じました。これまで、三原文化会館を利用し、そして愛してくださった皆さま、ありがとうございました。

三原文化会館・歴史資料館解体工事のお知らせ

【工事期間】10月14日(火)～令和8年3月31日(火)(予定)

【ご注意】工事に伴い、三原文化会館側の役場入口も閉鎖されます。車の進入もできません。

●問／総務課(庁舎管理) ☎ 093・434・1112 施設管理室(工事) ☎ 093・588・1405

詳細



多くの人からのメッセージ

閉館に向けて、町民の皆さんからいただいた思い出や感謝の言葉を、閉館まで館内に展示しました(表紙に掲載しています)。